

金珠狼

チャラ男と
生ハメガチSEX!

とすけべ
マイクロビキニを着て

上村 真歩(26)が

長年憧れ続けた
色白小動物系の兄嫁

チャラ男と
墮ち

～色白小動物系兄嫁

上村真歩(26)の場合～

フルカラーコミック

70P

くっそ・・・

一体
どうなってんだ・・・？

あゝ・・・無理無理
それマジもんの手錠
だからどーにも
なんねーっすよ

おとなしくそこで
見といて下さいよw

クッ・・・

そもそも
何で・・・！？



じゃあこれから
真歩っちと
公開生ハメセックスを
始めます♡

真歩ねえがマイクロビキニ着て
こんな奴と一緒にいるんだ!?

チャラ堕ち

～色白小動物系兄嫁
上村真歩（26）の場合～

俺の名前は
上村 勇次 (21)

俺はこの年になっても
未だ童貞を拗らせていた

お会計1080円
になります

何故なら10年間
とある女性に
片思いし続けて
いたからである

その相手
とは――

オース

勉強よりバイトに勤しむ
ボンクラフランド大学生だ

26歳になる
俺の兄貴の嫁さん
上村 真歩（島崎）である

バイトさぼって
ないか
見張りに来た
よーん

彼女が勤めている
デザイン会社が
俺のバイト先のすぐ近く
だったので

休憩時間になると
彼女はよく
遊びにきてくれた

女っ気も無く
しょぼい学生生活の中で
彼女と談笑できるこの時間が

俺にとって唯一
幸せな瞬間なので
あった



真歩ねえとの出会いは
俺が小五で
彼女が高一の時

オッス

初めまして
勇次くん♡

え・・・？
あ・・・
ドーモ

高校の同級生だった
俺の兄貴と付き合い始め
実家に初めて連れてきた時
顔を合わせた

うちの両親は
気さくで可愛い
彼女をいたく気に入る

よく彼女を家族の
食事に招いたせい
俺と真歩ねえは
普通の姉弟の様に
仲が良くなった

そして
まだ初恋すら知らなかった
俺がそんな彼女に
恋心を抱くのに
そんなに時間が
掛からなかった

色白で小動物的雰囲気の
彼女はぶっちゃけ
俺の好みのだ真ん中であり



思春期の頃から
彼女とHする妄想を
オカズにオナニーするのが
今でも続く俺の日課だった

そして短いながらも
彼女との楽しい談笑も
終わり

じゃ〜ね〜♡

彼女が帰ると
毎回俺は胸に
ポッカリ穴が
空いたような
喪失感を
抱いていた

と
そんなセンチな気分も

この男のせいで
ブチ壊しになる

お前かい
ヤリ杉

チヨイーツス♡

ううわ・
こんな昼間から
コンドームを
大量に・

あれ？先輩
こんな所で
バイトしてんすか？

は？



男の名前は
檜杉 ヨウジ (20)

俺の中学時代の
部活の後輩なのだが



女癖がとにかく酷く
付けられたアダ名が

「歩く生殖器」

——という
とにかく厄介な
奴なのである

特にタチが悪い事に
こいつは地主の
ボンボンで

高校の時に
親から買ってもらったという
一人暮らし用の
高級マンションに

代わる代わる
しょっちゅう女を
連れ込んで
好き放題セックスを
していた

——という訳で
俺はこいつが苦手
だったのだが

これから
乱交パーティ
やるけど
来ます？

何故か奴は俺に
フレンドリーに
話しかけてくる

実に奇妙な
間柄であった

行かねーよ

そーいや
さっき先輩が
話してた人

あれって
真歩さん？

あ？・・・まあ
そーだけど



何か昔は
清纯そうな感じ
だったけど

今はすっげー
セックス大好きで
性欲強そうな感じに
なってますね

ありや絶対
旦那さんだけじゃ
我慢できない
タイプっすよ

先輩 彼女の事
昔から好き
だったんでしょ？

今なら土下座
したらやらせて
くれるんじゃない？

ん・・？

スタスタ.

人の身内の嫁さんに
失礼な事言ってるんじゃない
ねー！

今でも真歩ねえ
は超清楚
だっつーの！

あいっ・・
スンマセン！

この時の俺は
思いもなかった

まさか彼女が
あんな事に
なるなんて――

ドミ

♥ Adult shop ♥

うわあ……

ここ
こんな場所
だったんだ……

もう本当に
滅茶苦茶
恥ずかしい……

こんな所にいるの
知り合いにバレたら
もう死ぬしかないわね……

こんな事だったら
クレカ作って
通販にしたら良かった……

あ

こ・こ・これ
ネットで
見た奴！

間近で見ると
結構エグいかも・

とにかく
早くコレ買って
早々にこんな所
出ないと・・・！

あれ？
真歩さん？

どうも
お久っす

てかアダルトシヨップ
で何してんすか？

え？え？
だ・誰？！

あ・・・
思い出した

確か勇次クンの
後輩の・・・

ど・・・ど・・・ど・・・
どーしよう！？
こんな軽薄そうな
人だったら絶対
皆にバレちゃう！





やり杉君・・
本当に水着着て
背中流したら

今日の件は
見なかった事に
してくれるの？

てか私今
水着なんて持って
ないんだけど

あゝ
その件なら
大丈夫
真歩さんの
サイズの水着
ちゃんと
持ってるんで

まあ流石に
先輩の身内に
無茶はできない
っすよ

背中さえ
流してもらえたら
綺麗さっぱり
忘れましょ♡

フウ・・・
もっと変な事
させられると
思っちゃった

流石に
そこまで
しないよね
良かったゝ

ウソでしょ！？
何なのこの水着！？

布の面積
めちゃくちゃ
小さいんですけど！？



真歩さーん

がチャッ

水着着替え
終わった？

いいねえ
その反応w

先に中で
待って
ますよw

がう..



ちよっと！

ど..
ど..
どーしよう..

こんなの
絶対
着れない..



うう・・・

ギャハハハハ

超似合ってますよ
真歩さんw

最高w



やっぱり
滅茶苦茶
恥ずかしい！

こんな水着
着なきゃ良かった！



アソコの毛
めっちゃハミ出てるし
全く隠せて
ないじゃない！

これだったら
裸の方が全然
マシよ！



そんなに
固くならんで
下さいよw

ちよつとした
ジヨークっすよ
ジヨークw

ま
とりあえず
約束通り
背中の方
オナシヤス

ちよつと
気を許した
私が馬鹿だった

わ・・
分かり・・
ました・・・

やっぱり
この手の男の人
にはもうちよつと
警戒しないと・・

。。。。
それにしても

スゴイ引き締まって
綺麗・・・

間近で見ると
ヤリ杉君の
身体って・・・

何か
スポーツでも
やってるのかな？

ユウ君（旦那）
の身体と
全然違う……

そーいえば
ユウ君
お腹が出て
きたかも……

ねえ
真歩さん

ゼウ……

は……
はい！？

今度は
前も洗って
くれないッスか？

ズ

う……
わわ……

これ……
は……

メツチャ
勃ってる・

・・・
ユウ君のふた回り
ぐらい大きい・・

他の男の人のを
見たことないけど
このサイズは・・

どーしたんすか？
やってくれないなら
皆に言いふらしちゃい
ますよ？w

は・・？
そんな約束と
違っ・・！

ホラホラ
まじで
どーすんすか？

あ・・・
うう・・・

うう・・・

何でこんな
事に・・・

う・・・
ここも洗わなきゃ
いけないんだよね？

当然w

あ チンポは
丁寧に手で洗って
チンカスも
取ってね♡

うう・・・

う・・・わ・・・

ニュ...

ニュッ...

す・・・こい
熱い・・・

本当に何か
別の生き物に
触ってるみたい
・・・

う・・・そ・・・
更に固くなってる・・・

ユウ君のは
一度もこんな固く
なった事ないのに・・・

ス...

ツ...

これで全部
洗ったから・・・

もういいよね
・・・？

いや、十分っす
ありがとう
真歩さん♡

ここまでしたんだから
約束守ってよね・・・

じゃあ私
先に出るね

な！？

!?

やっ・
お願いっ・
やめて・・!?

いや、俺だけ
洗ってもらうのは
悪いから

真歩さんの事も
洗ってあげますよ♡

ちよっ・
本当にそういうのは
いいから・・!

口ではそんな事
言っても
乳首はビンビン
じゃないっすかw

びく..

ひあ..♡

ホラ
めっちゃ
固いw

キューッ..

本当に・
ダメなの・
やめてっ・

えゝ?
気持ちイ
でしょ?

こんな乳首
イジられただけ
なのに私・・?

ひびく..♡



ホッレ
この触り方
いいっしょ？

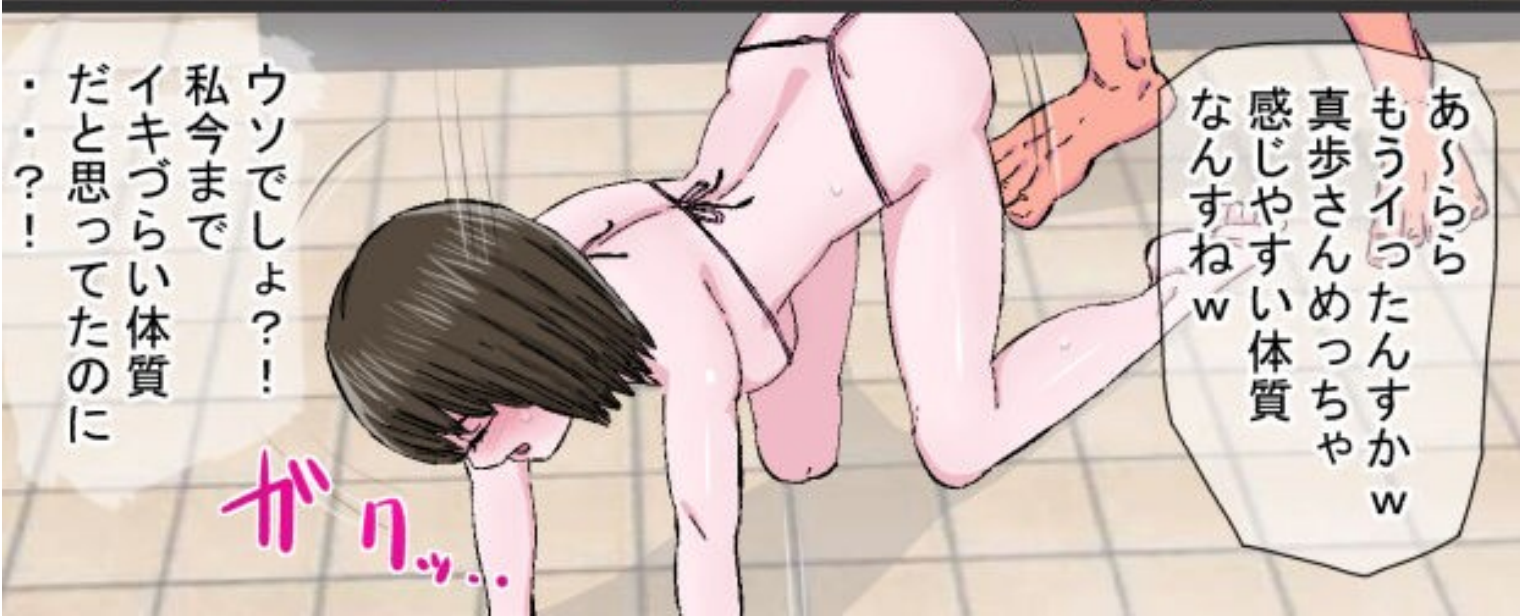
えっ・・・？
ウソ・・・！？

この感じ・・・
私っ・・・



イ・・・ク・・・

お・・・？w



あーらら
もうイったんすかw
真歩さんめっちゃ
感じやすい体質
なんすねw

ウソでしょ？！
私今まで
イキづらい体質
だと思ってたのに
・・・？！

ガリッ...



真歩さんの
マンコ
メツチャ
綺麗w

おゝw

ぱあ

!?



やっ
ダメっ・・
見ないでっ!

えゝ
何でっすか?w
こんなキレーなの
なかなかいないっすよ



それにほら
真歩さんのマンコ

超本気汁
出てるしw

ヤリ杉君
お願いっ・・

本当にもう
許してっ・・

もう
イヤあ・・

ユウ君以外の
人にこんなっ・・

ツ・・!?

トロォ・



何コレ・・・！？
刺激が
強すぎる・・・！？



今まで口でなんて
されたこと無いのに
っ・・・！？

あゝ どんどん
蜜が溢れて
きてますよw



もうすぐ
イクかな？w

お？
ヒクヒク
してきた



悔しいっ・・・
ユウ君じゃない
人に2回もっ・・・

あゝ





チンポ挿入れて
良いなら

ギン

今すぐ楽に
してあげますよw

そ・
それだけは
絶対ダメ！

私夫の事
本当に
愛してるから
絶対できない
のっ・・！

えゝ？
何でツスカ？w

不倫なんて皆
一杯してますよ？

あ・あ・
ヤリ杉君の・
熱い・・

ダ・メ・
本当にお願い・

粘りますなあw

俺のチンポ
マジで超気持ち
良いのにw

うう・
このままじゃ
私っ・

ゼン

ウ





あゝ
無理無理w

真歩さんのマンコ
良すぎて
腰止まんねーもんw



何なのよ
コレは・・・!?



こんなに
おちんちんが

奥まで
届くなんて・・・!





イ・ク・

あうっ♡♡

ハハハ♡♡

クン♡



ふう
出た出たw

メッ♡

せりっ♡

せりっ♡

メツチャ
良かったよ
真歩さん♡



んじゃ
ベッドで
続きしましょw

う・
ウツでしょ？

ハハハ♡

こうして



真歩ねえは
それから
数時間――



やり杉の
化け物じみた
性欲の餌食に
なった



兄貴とのセックス
では滅多に絶頂
しなかったが
彼女だったか



やり杉とのセックスで
記憶が飛ぶくらい
絶頂したという――



おつかれw

いやw
俺と真歩さんの
身体の相性
超良いつすねw

思った以上に
楽しめたわw

まあ
またセックス
したくなったら

何時でも
マンションに
来ていいつすよ

どうせ
旦那さんとの
セックスだけじゃ
満足して
ないっしょ？

朦朧とした意識の中
彼女がその時
何を思ったのか

バイトに
明け暮れていた
俺には知る由も
なかった

一週間後

大丈夫？

え？

真歩ねえ

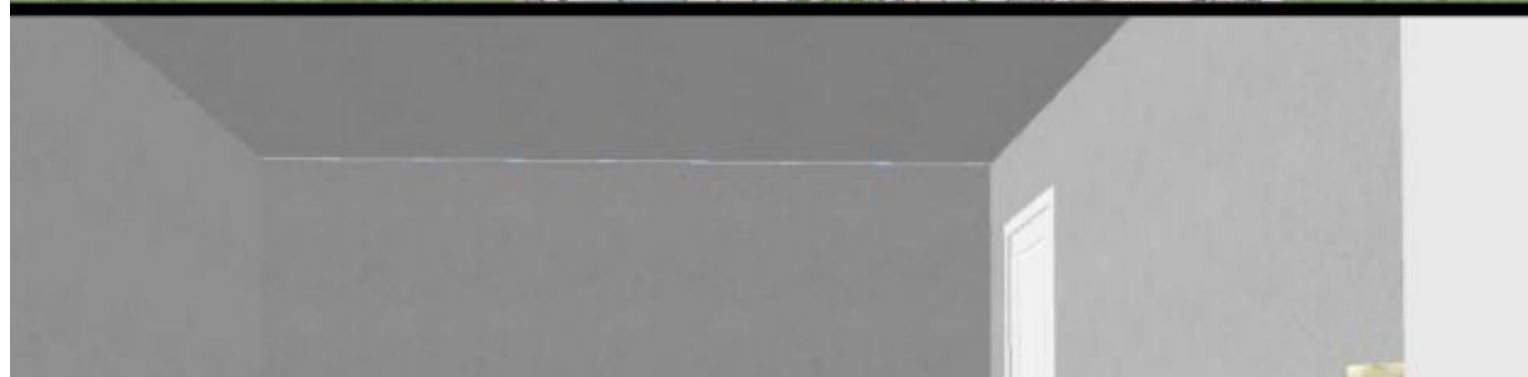
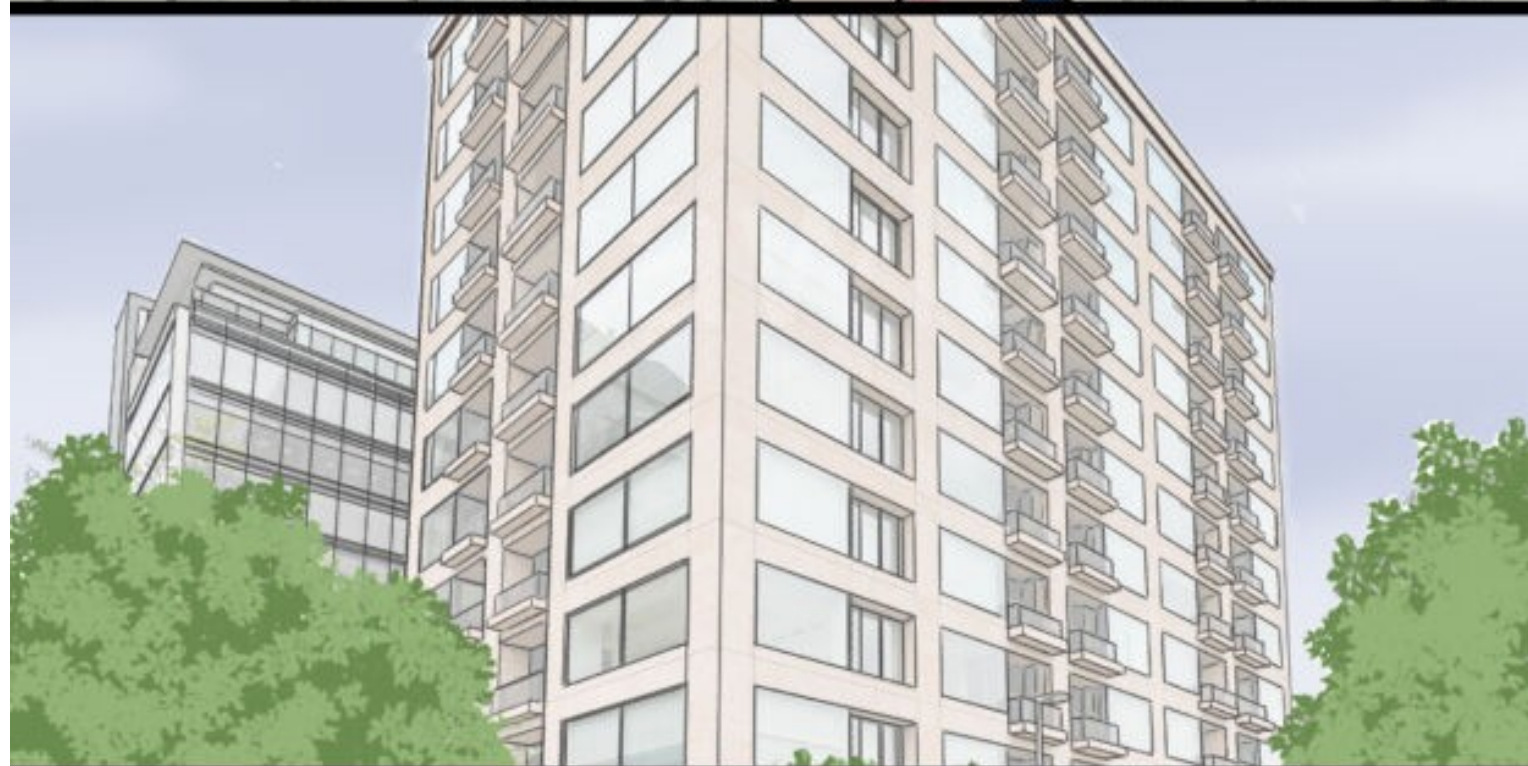
何か今
スゲーぽーっと
してたけど

あ・あ
大丈夫

最近ちよっと
寝てなくて

なんか元気
無いつて
兄貴も心配
してたで

あ・



ほら
真歩さん

いつまで
そうやって
固まってる
つもりっスか？

だから
ちゃんとフェラ
してくれたら

次のセフレとの
約束あるん
だから

ちやつちやと
終わらせましょ

こんな大きいの
啜えろなんて
絶対無理！

ユウ君にだって
口でシた事
ないのに・

この前の真歩さんとの
SEX画像
消すって言うてる
じゃないですかw

・・・



間近で見ると
ヤリ杉君のおちんちん
本当に大きい……

ユウ君のと
形も大きさも
全然違う……



ぎこちないけど
真歩さんのフェラ
めっちゃイイっすよw

次は
しごきながら
やってもらっ
ていいっすか？w

最初は

……

あんなに
イヤだったのに……



……どう？

あゝソレっすw

ヤリ杉君に褒められて
少し嬉しくなってる
自分がある……

真歩さん
最高ww



考えてみれば
ユウ君とのHって
一般的に淡泊
だったのかな？

あり
気持ち
ええ〜w

又ポッ

私本当は
こういう濃いHが
好きだったのかも
・・・

又ポッ

うほ〜
もう出そうw

ガッ

え？

イクよ？
イクよ？

え？
え？



ウソでしょ!?
こんな乱暴に
口の中につ・

ゲホツ・・・!
ゲホツ・・・!

ツ・・・!

ユウ君なら
こんな雑に扱う
なんて絶対
しないのにつ・

いや、
メンゴメンゴw

んじゃ
俺セフレとの
約束あるから

帰っていいよ
ゴクローサンw

くっ・・・
信じられないっ・・・

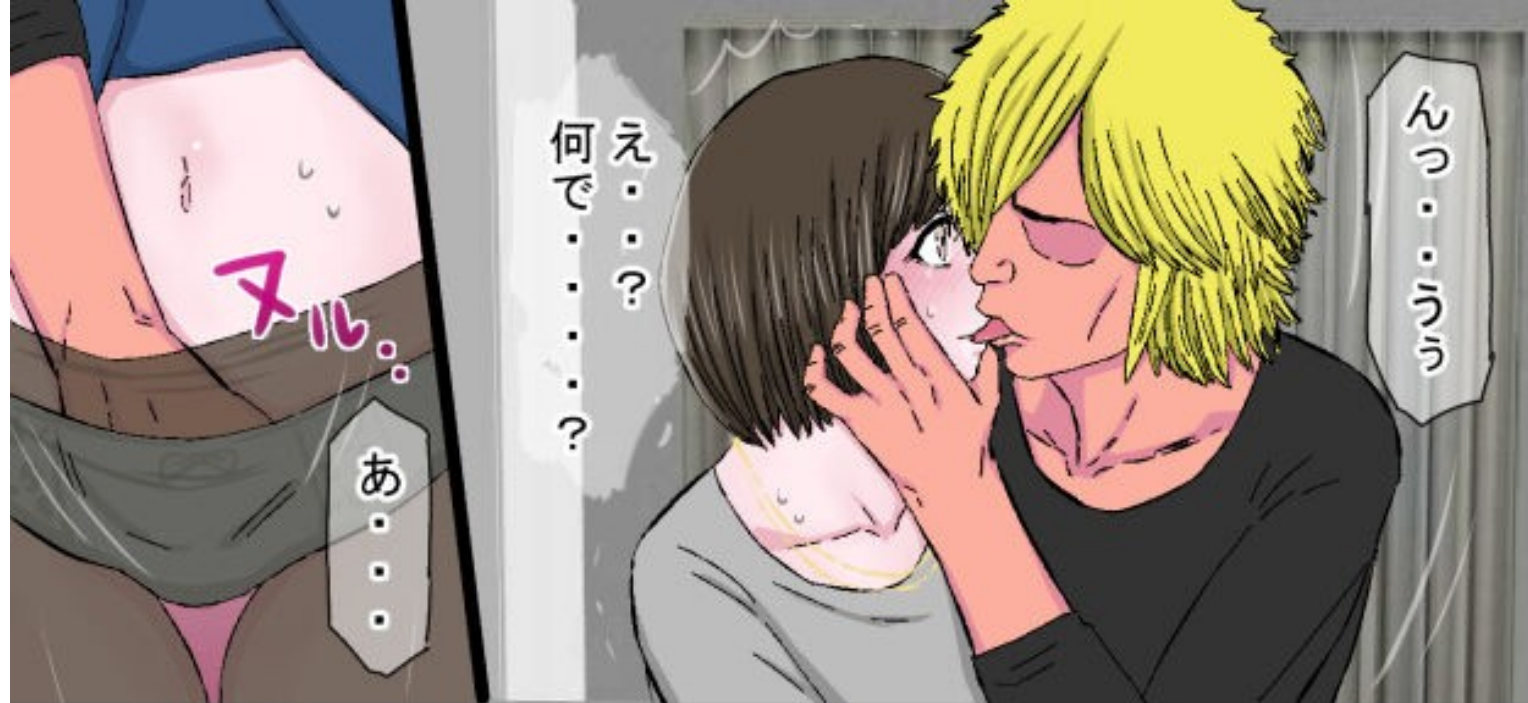
一瞬でも気を許した
私がバカだった・・・

こんな身勝手な
人に私
何で・・・?!

もじもじ・・・

ニヤッ・・・

!?



俺のチンポ
欲しいっしょ？w
ちよっと
おねだりしてみてよ

やっ……♡

ゼッ……♡

やっ……
そんなの……
できないっ……

え？
やってよw
超気持ちイイの
知ってるっしょ？w

スッ……♡

ッ……♡

ゼッ……♡

前みたいに
無茶苦茶イカせて
やっからさw

前みたいに……

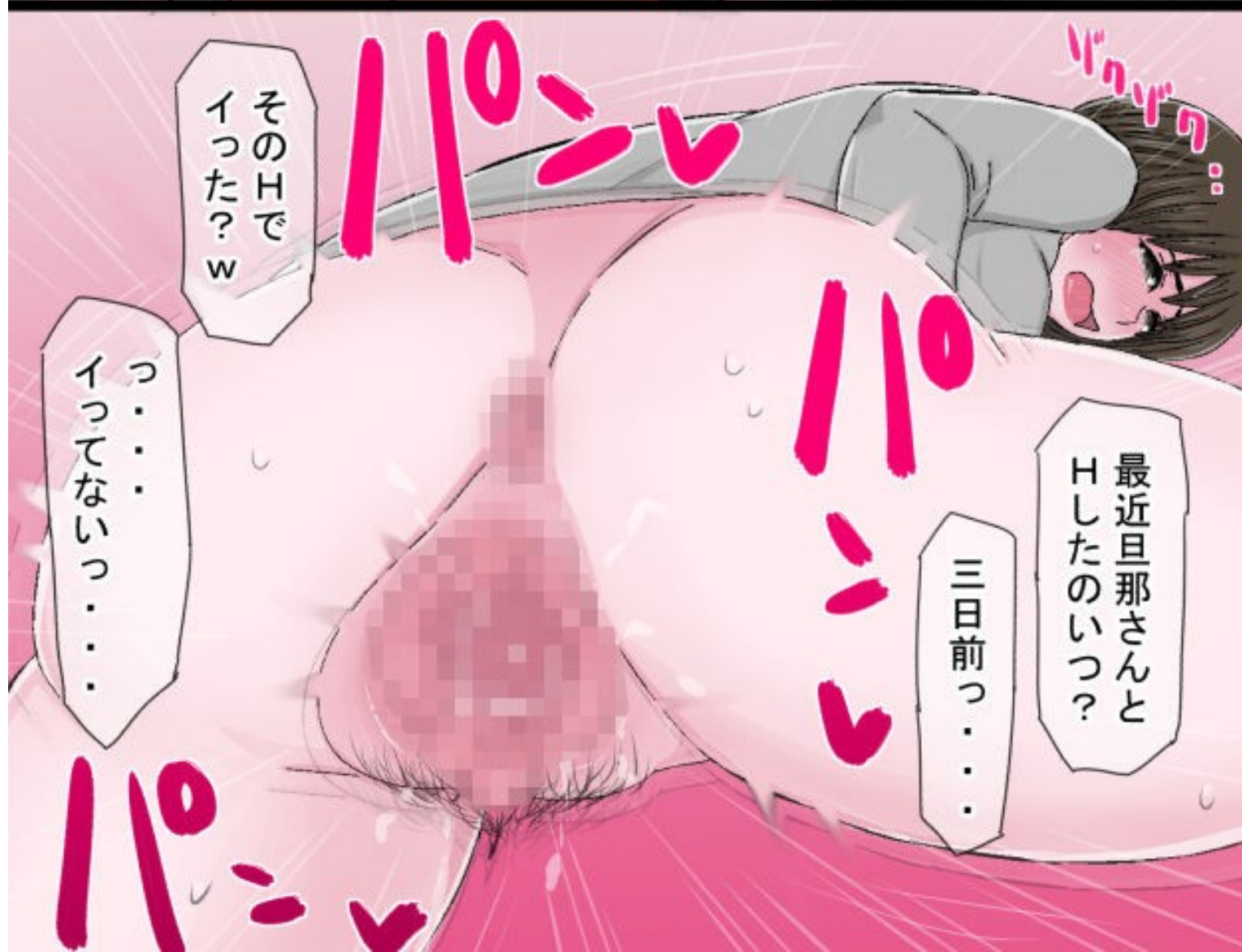
110……♡

ゴッ……♡

ゴメン……
ユウ君……

スッ……

私……





3か月後——

ハア・・・



とてつもなく
暇だ……



最近真歩ねえも
全然来ねーし。
仕事忙しいのかな



チョイーンズ
先輩♡



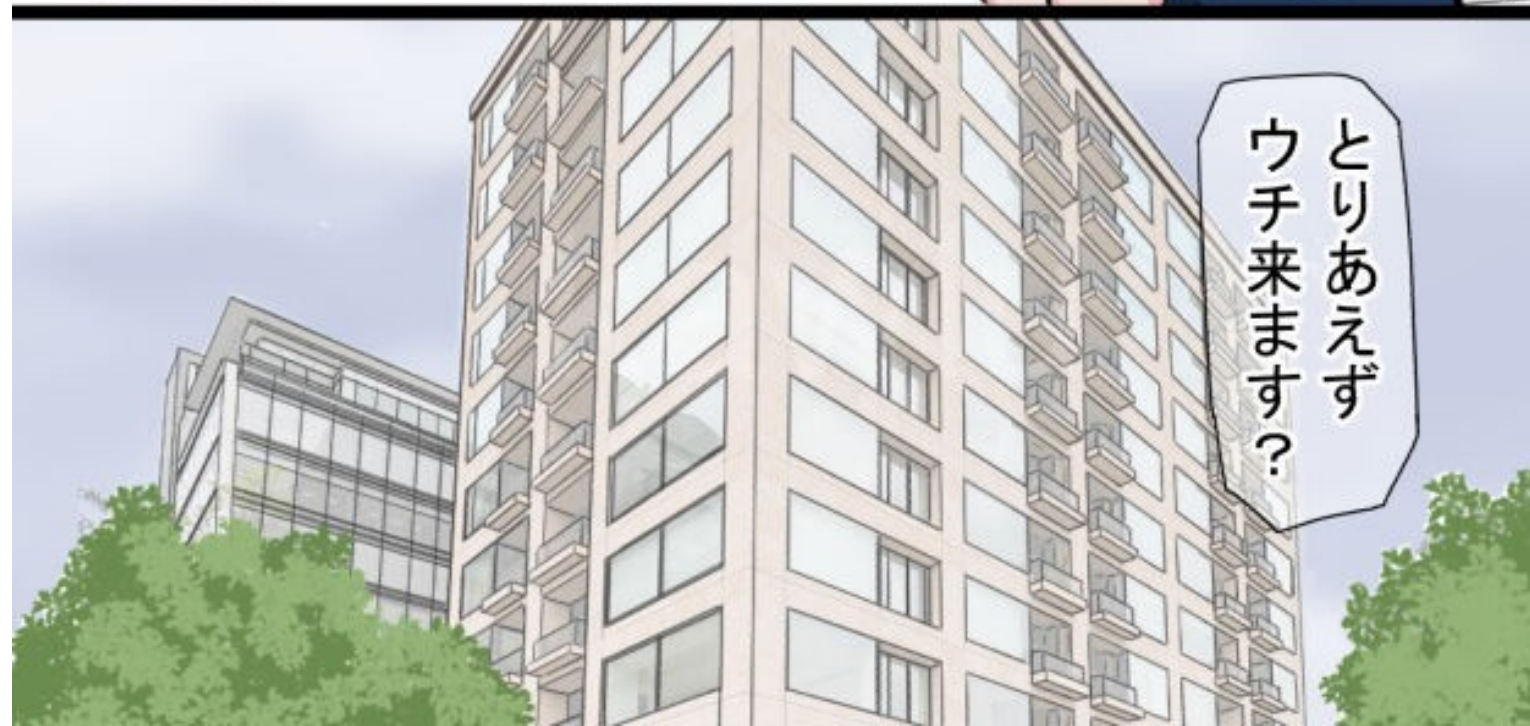
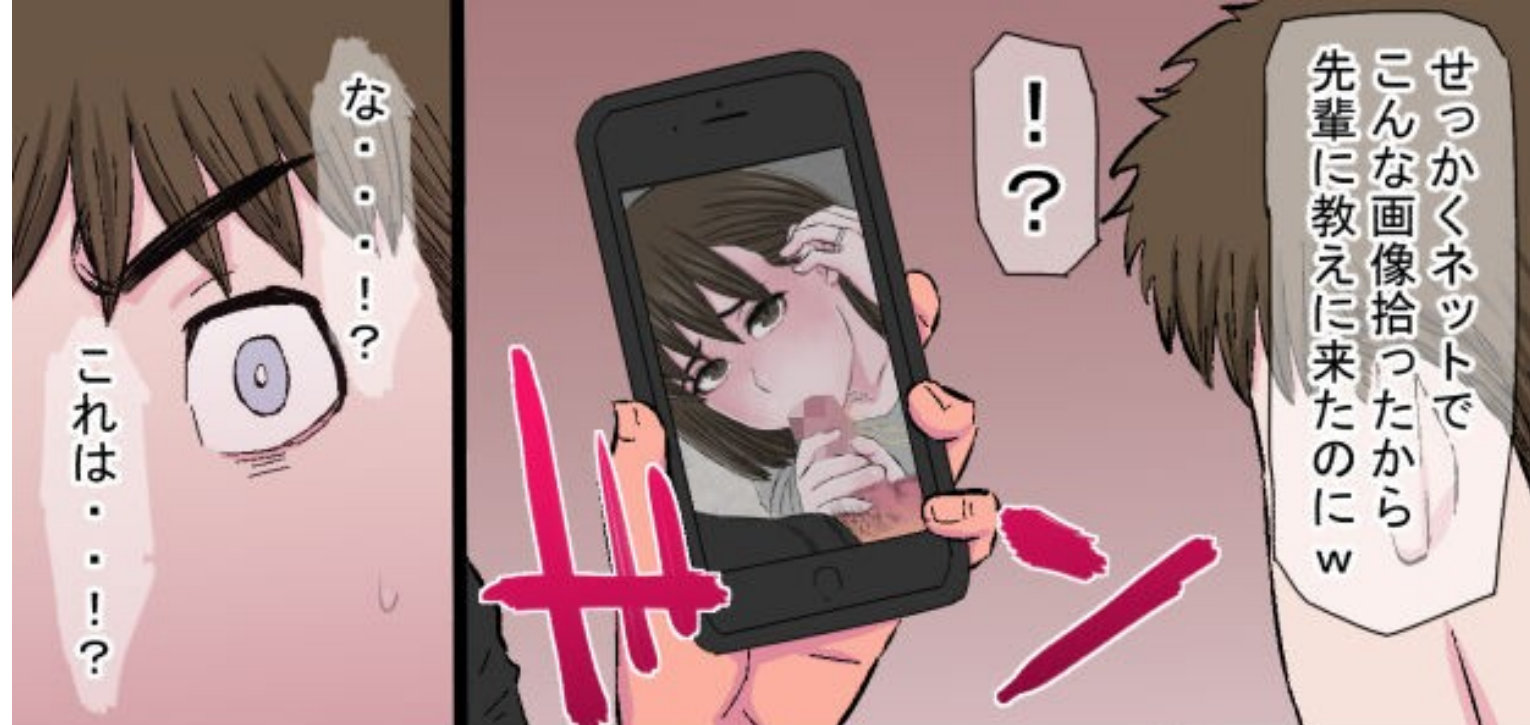
チツ・
お前かよ

オメーみたいなの
ヤリチンと話す
気分じゃねーんだ



買う物買ったら
さっさと帰れ!

えゝ
先輩つれない
なあ



そうして俺は
間抜けにも
ノコノコ奴の後に
付いて行った



そして手錠をかけられ
身動きが取れなく
なった所に
真歩ねえがマイクロ
ビキニを着て
俺の目の前に
現れたんだ

て・・・テメー
一体これは
どーゆうこった？

今すぐ
手錠外さないと
ぶっ殺すぞ！

おゝ
怖っ
w

まあそんなに
怒らないで
見物してくださいよw

真歩っちの
公開フェラチオショーをw

ヤリ杉がそう言うなり
真歩ねえは奴のパンツを
ズリ下した

ポロニ

そうして
剥き出しになった
巨大な肉棒を

彼女はロー杯に
頬張った

グッ
ッ
ッ
ッ

俺は泣きそうに
なりながらも

っ・・・
やめろっ・・・

やめて
くれっ・・・

何とか
声を振り絞って
止める様に
懇願したが

その実 夢にまで見た
真歩ねえのワレウから

ズ
ポ

目が離せなくなっていた

ズ
ポ
ポ
ポ

次第に彼女のフェラは
イマラチオに変わり

ヤリ杉は
彼女の口へ激しく
その肉棒を
出し入れした

ズン
んんんん

ズン

やがて
・
・
・
・

ピッ
ピッ
っ
っ

奴は彼女の口の中に
思う存分その精を
ブチ撒けた

ッ
あ♡

ク

ン

直後にヤリ杉は
彼女の回の中を
俺の目の前で
開けさせて

ホラ♡先輩
見て見てw

スゲーっしょ？w
この量

大量のザーメンを
俺に見せつけた

カ

パ

ゴクニ

真歩ねえは
それらを全て飲み込んだ

そして――

んじゃ
真歩っち♡

コクニ

俺のちんちんは

過去最高に
フルボッキしていた
ザン

長年憧れ続けた彼女が
ヤリ杉の様なヤリチンに
従順に従ってる様に
シヨックを
受けると同時に

...

その後――

え？いやっ・・・
そんなの
できないっ・・・

今のだって
スゴイ恥ずかし
かったのに・・・

――
と言う様な
やりとりが
合った後

彼女は
ヤリ杉に
言いくるめ
られたのか

恥ずかしそうに
下を脱ぎ
俺の前に座り

極太のバイブで

オナニーを
始めた

！！！！！！

グ
グ
グ

グ
グ

やっ・・・♡
ダメっ・・・♡
お願いっ・・・
ユージ君
恥ずかしいから
見ないでっ・・・

真歩ねえは
顔を赤らめ
息を荒くしながら
そう言ったが

彼女の手は
決して
動くことを
止めなかった

先輩俺の言った
通りだったっしょ？

真歩っちは
人前でオナって
ヨがる程の

その時の俺は
一切の反論もせず
彼女のオナニを
ただ眺める事しか
できなかった

超ドスケベ女
だったってね♡



そうして彼女は
本気でヨガリ続け

あ



一層バイブの
動きは激しくなり

ズボ

ズボ



彼女は
俺の目の前で

絶頂した

イグ

イグ

イグ

イグ

イグ



絶頂して
しばらく

じゃーん
復活♡

あ・・

ヤリ杉は
ギンギンに
勃起した肉棒
を差し出すと

ギン

真歩ねえは
ソレに

愛おしそうに
キスをした

チュッ

そして
極太の肉棒を
掴むと

ギュ

自ら自分の膣内に
招き入れた

セッ♡

ん♡
ん♡
ん♡

ニ

ル♡

彼女は
気持ちよさそうに
自分から腰を振る

どお？
真歩っち

俺のチンポ
気持ちイイ？w

——という
ヤリ杉の問いに

気持ち・・・
良いっ・・・♡♡

コージのおチンポっ・・・
超気持ちイイよおっ・・・♡♡

恍惚な表情で
彼女はそう答えた

俺の記憶では
何時も
人懐っこく

誰にでも
優しくった
あの真歩ねえが

どうしようもない
ヤリチンの
ヤリ杉のチンポで
ヨガリ狂う姿を見て

やっレレレ
スゴイッレ

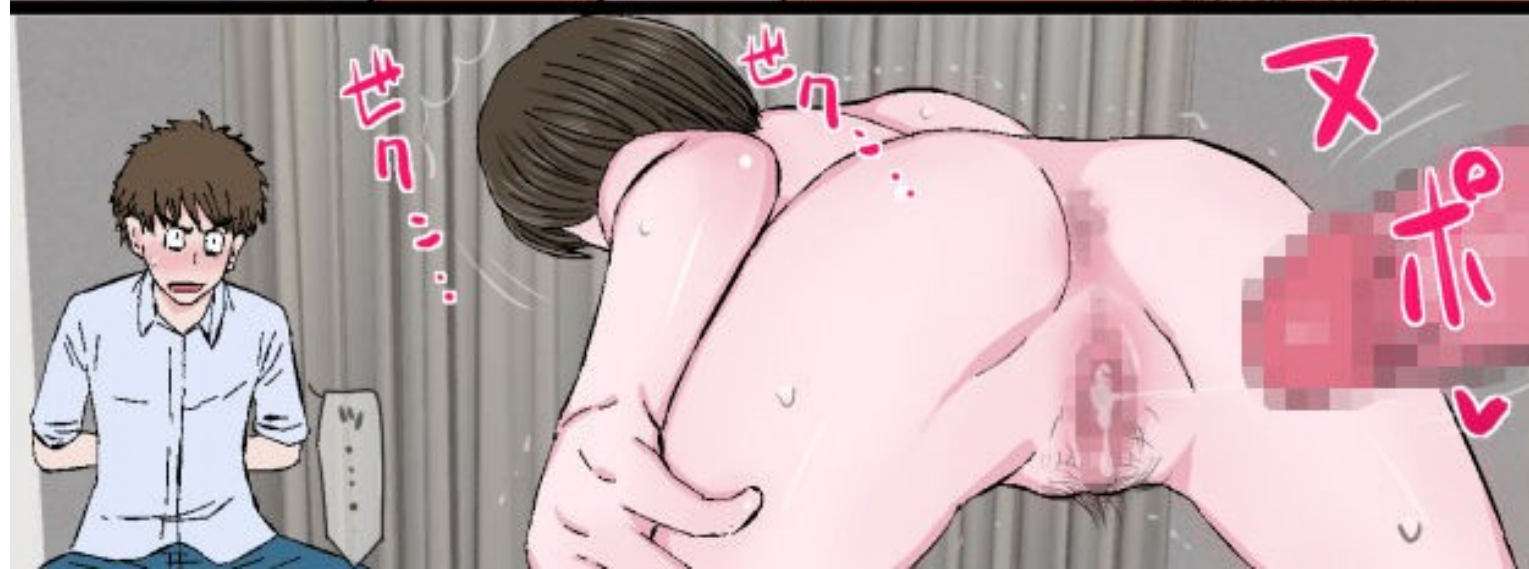
コーゴのちんぽ
すごいっ♡

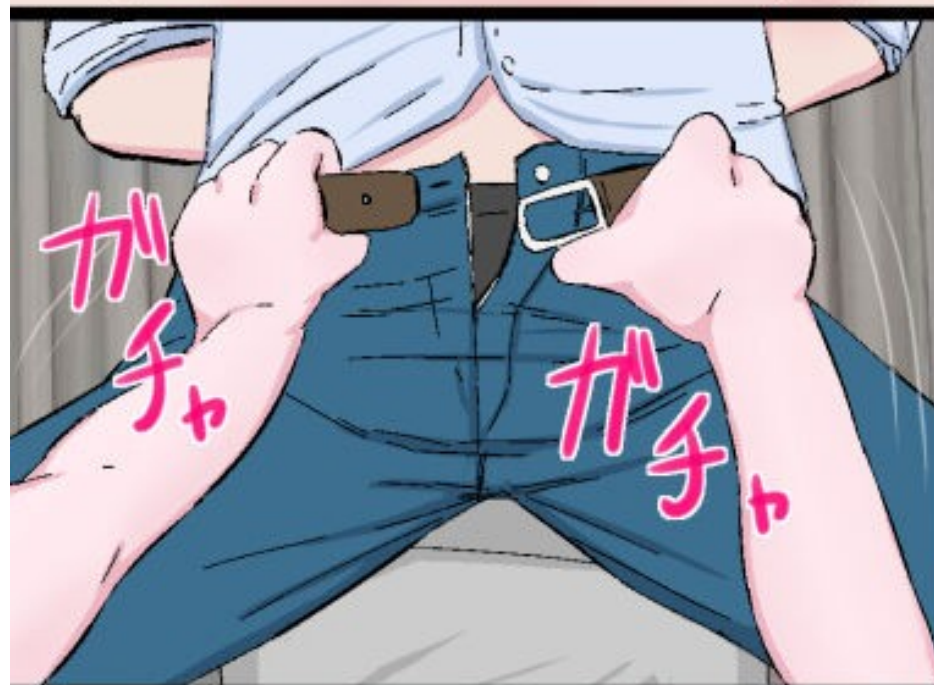
俺が10年以上抱き続けた
彼女への淡い恋心が
粉々に砕け散るのを感じた

やがて

ああっ♡

イクっ♡
イクっ♡





いきなり
こんな事見せられて
ビックリしたでしょ？

でも安心して
私誰とでもこんな事
してる訳じゃないのよ

ロォ

う・わ・わ・
真歩ねえが
俺のチンポを・

い・
でも・

真歩ねえ・
何でヤリ杉
みたいな奴
なんかと・

せの

ヤリ杉君には
ちよつと強引に
されちゃったけど

今ではすごい
感謝してるの・

だって私
彼のおかげで

Hが大好きだって
気付けたんだもの

フイ

おかげで
こっちは
大変な目に
遭ってますよw

んうん

せうん

流石に体力持たないから
他のナンパ仲間紹介しても

そいつらと
頑なにセックス
しようとしねーしw

だだえ

他のセフレとの約束
あるのに
真歩さんからの
セックスの
お誘い増える一方だし



ご...
ゴメン...
真歩ねえ...

こんなに
汚しちゃって...



何でユージ君が
謝るの？

私ユージ君が
気持ち良くなってくれて
スゴイ嬉しいのに...



先輩手荒な真似
してスンマセンね

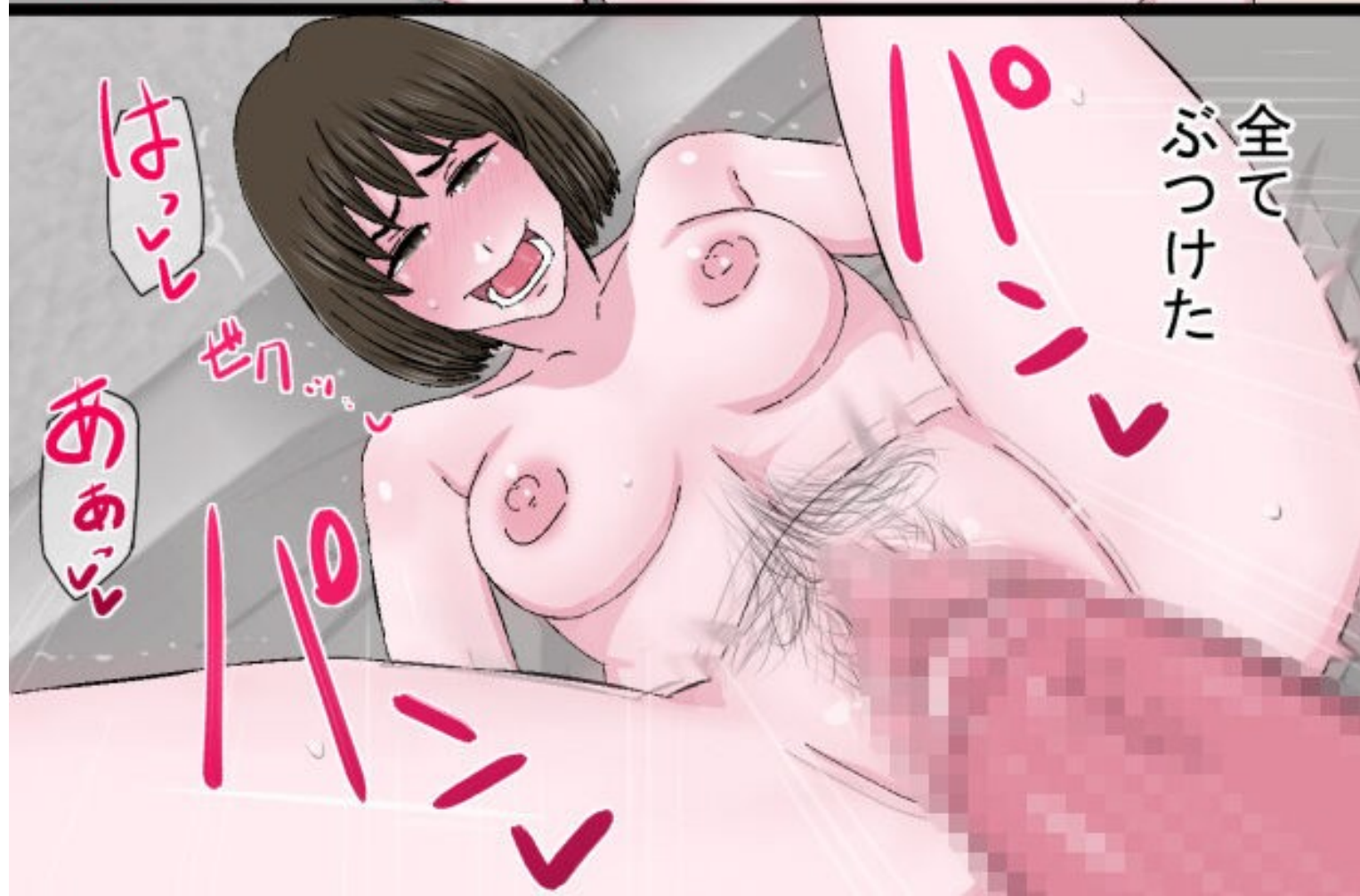
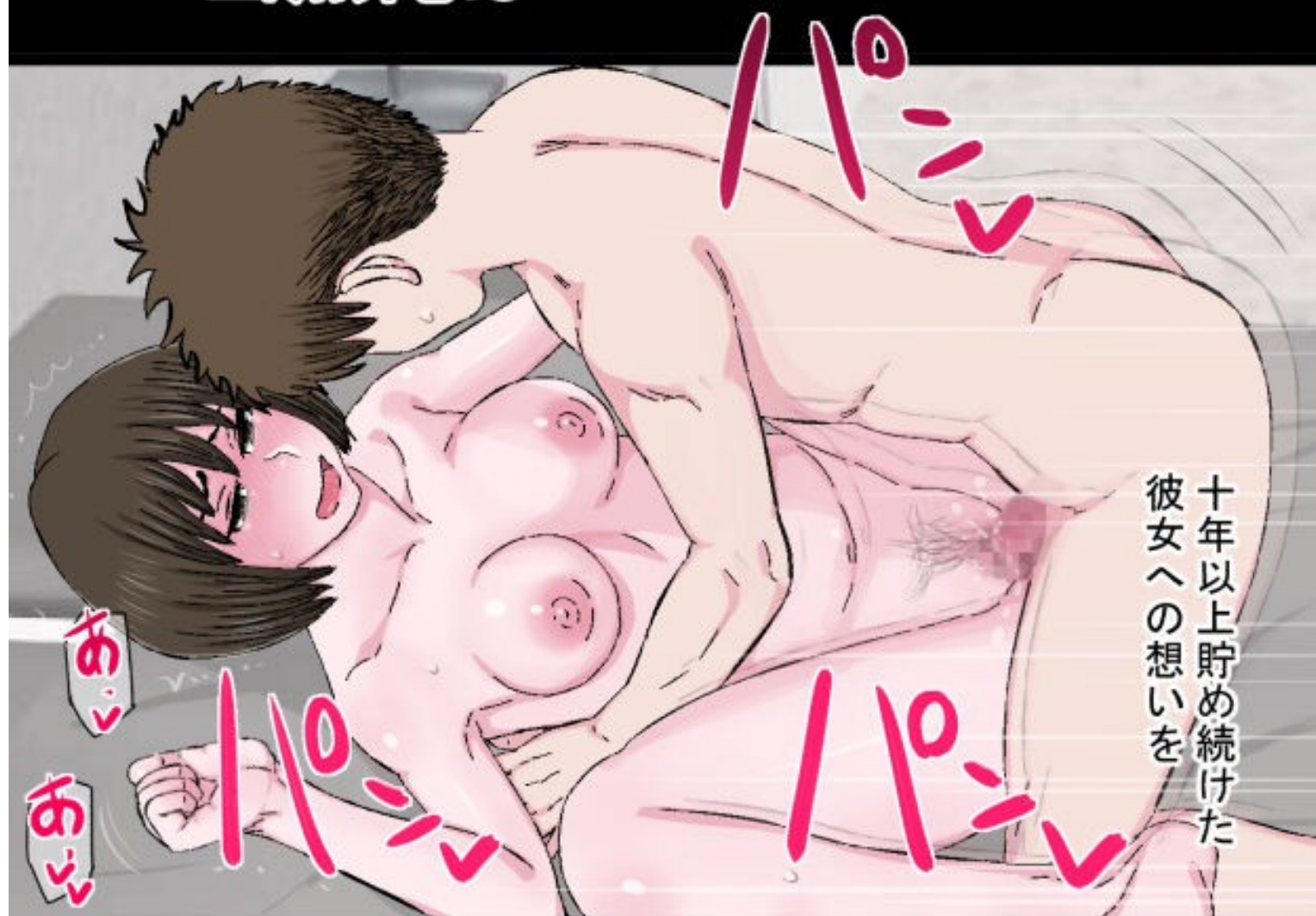
手錠外しましたけど
どうします？



ゴク...

真歩ねえ...

当然俺は——



その時にはすでに
ヤリ杉への
怒りは消え

んっ
はっ
んっ
はっ

ジュッ
グッ

2人がかりで
真歩ねえを
責め続けた

パン
パン
はっ
はっ

ゴク
ゴク...

んっ
はっ

パン
パン

こうして
俺達は
精巣が空に
なるまで

あ、あ、
せつ……..
あ、あ、
せつ……..

真歩ねえとセックスし続けた

セクシィ

イク

キ

グ



そして
気付いた
頃には

真歩ねえは
精液まみれに
なっていた



それから1年後――

その日
出産を間近に控えた
真歩ねえを連れ

兄貴達夫婦が久々に
実家に顔を出した

初めての孫というだけあって
両親と兄貴夫婦は終始にこやかで

就職浪人が決定していた俺は
そんな様子を蚊帳の外から
眺めていた



そんな中
俺と真歩ねえは

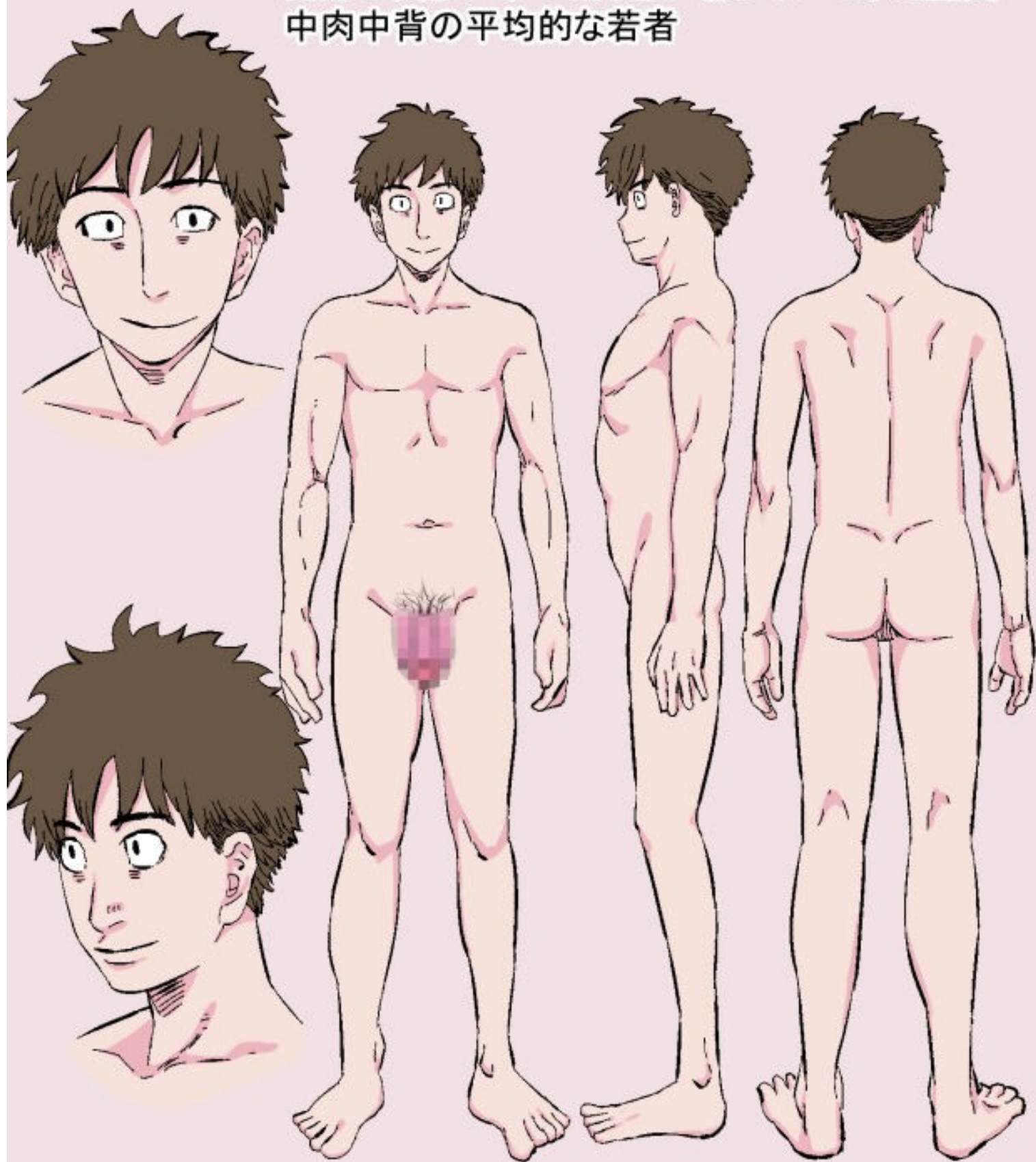
やり杉との秘密の肉体関係が
未だ続いていたのだった

完



上村 勇次 (21)

F欄大学生 学業よりもバイトに精を出す
兄嫁の真歩にずっと片思いをしていて未だ童貞
中肉中背の平均的な若者



ある日後輩のヤリ杉にスマホで動画を見せられるが
そこに映っていたものとは……

上村 真歩 (26)

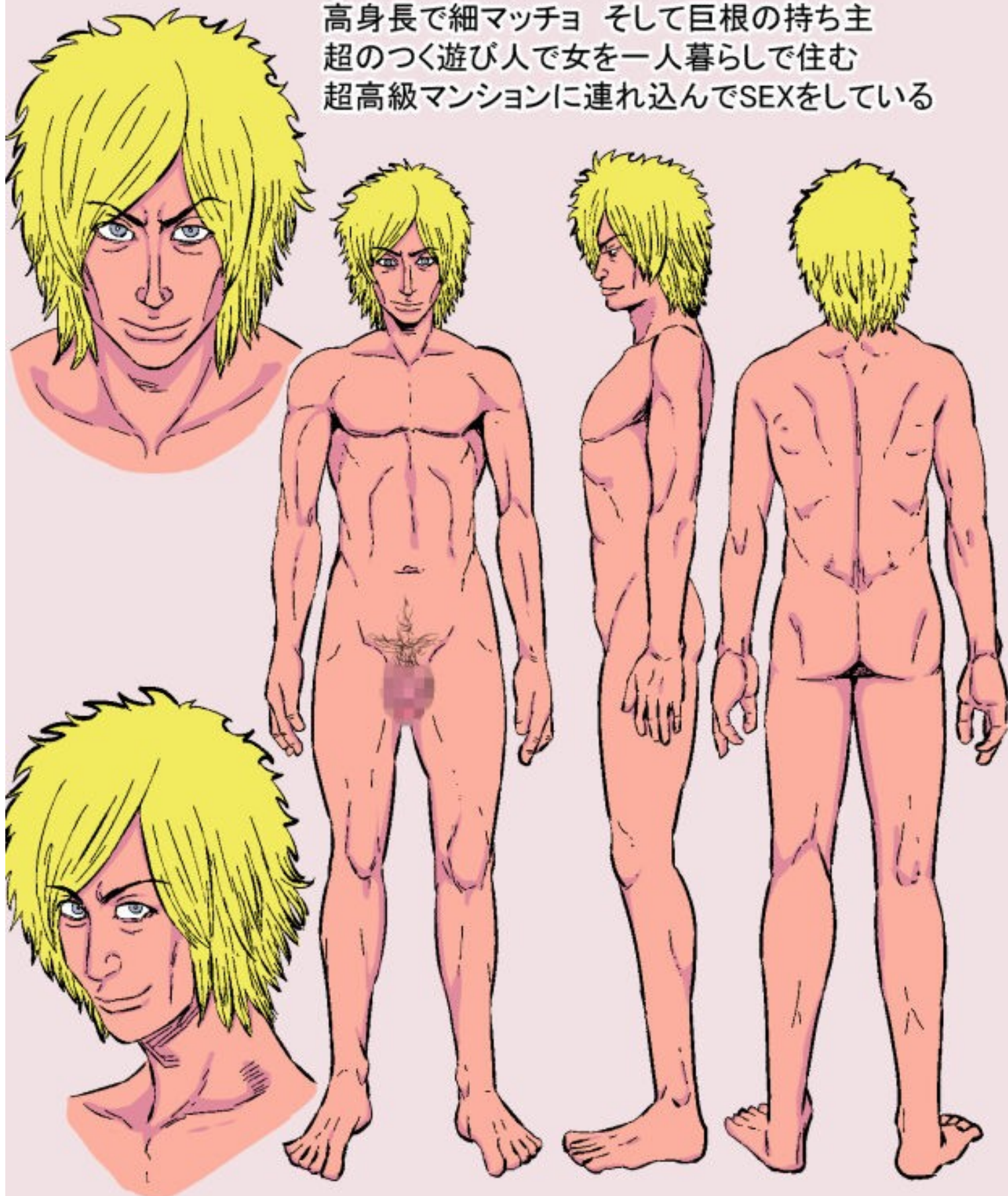
結婚3年目で勇次の兄勇一の妻
色白で小柄な人懐っこい小動物の様な女性
現在夫婦の間に子供はいなくデザイン会社勤務



学生の頃から勇一を一途に愛しているが絶頂した経験が少なく
夜の夫婦生活に若干不満を持っている
こっそりアダルトショップで電動バイブを買ったところ
その現場を偶然ヤリ杉に見られ弱みを握られる

槍杉 コウジ (20)

勇次の後輩大学生 金持ちのボンボン
高身長で細マッチョ そして巨根の持ち主
超のつく遊び人で女を一人暮らして住む
超高級マンションに連れ込んでSEXをしている



ある日偶然アダルトショップで面識のある真歩が
電動バイブを買う所を目撃する
そしてヤリ杉はそれをネタに真歩にある提案をする

